



観覧料無料

ふくしま写真展 3・11から10年、 故郷は今

福島第一原発事故からもうすぐ10年を迎える今、現地の福島は今、どんな状況にあるのか。どんな課題を抱えているのか。恒例となっていた「さようなら原発! 栃木アクション」の代替統一行動日である「11・28」に合わせ、その一環として、福島の実地の表情を伝える。とくに「帰宅困難区域」に指定されており、「津島原発訴訟」を闘っている福島県浪江町津島地区の厳しく、哀しい現実を正面から撮影した写真群は福島のひとつの象徴。これらを観ることで、日光市民、栃木県民は、福島第一原発事故、そして福島に改めて思いを巡らすことになるにちがいない。

●会期 **11月21日(土)～11月25日(水)**
(OPEN:午前10時～午後4時、最終日は午後3時終了)

●会場 **日光市杉並木公園ギャラリー**

東武線上今市駅併設 栃木県日光市今市533-5 電話 0288-21-5359

福島、とくに津島を撮影した写真を中心に60点前後を展示。会場内に「ふるさとを返せ津島原発訴訟」を支援する署名簿、「さようなら原発! 全国1000万人署名」などを用意し、各種署名を呼びかける。



主催/市民団体「さよなら原発! 日光の会」

<問合せ先> 「さよなら原発!日光の会」 090-5351-3440 mail:Qk3y-tmok@asahi-net.or.jp (富岡洋一郎)